

河川課

1 流域治水の推進

近年、全国的に集中豪雨による被害が激甚化・頻発化しており、本県でも、令和4年8月の加賀地方をはじめ、令和5年7月の河北都市の大雨や令和6年9月の奥能登豪雨により、梯川（小松市）や津幡川（津幡町）、塚田川（輪島市）等の河川が氾濫し、甚大な被害が県内各地で発生しました。

河川管理者が主体となって進めてきた従来の治水対策だけでは、このような被害を防ぎきれないことから、流域全体の関係機関が一体となって取り組む「流域治水」の考え方にに基づき、ハード・ソフトの両面から対策を県下全域で推進しています。

とりわけ、記録的な大雨により甚大な被害が発生した地域では、緊急的に取り組む対策を「緊急治水対策プロジェクト」としてとりまとめており、地域住民のみなさまの安全・安心の早期確保に全力で取り組んでいます。

① ハード対策

(1) 抜本的な河川改修

過去に大規模な被害が発生した河川や、人家が連担するなど、ひとたび災害が発生すると甚大な被害が想定される県管理の15河川において、重点的に河川改修を進めています。

また、手取川と梯川では、国直轄による整備が進められています。



手取川（河口付近の樋門整備）



梯川（国道8号付近の拡幅）



動橋川（動橋大橋付近の拡幅）



犀川（河口付近の拡幅）



米町川（梨谷小山橋付近の拡幅）

(2) 即効性のある堆積土砂除去

県管理河川のうち、堆積傾向にある約160河川について、土砂の堆積が見込まれる箇所の計画的な除去を進めています。

また、堆積の進行は降雨の状況にもよることから、継続的に堆積状況を確認した上で、緊急性が高い河川の土砂の除去を実施しています。



堆積土砂除去の事例（向瀬川：宝達志水町石坂）



(3) 河川の堤防強化

越水時の河川の堤防の決壊を遅らせて住民の避難時間を確保するため、舗装等により堤防を強化する対策を進めています。



堤防強化の事例（梯川：小松市五国寺町）



改修中の河川 (県:15河川、国直轄:2河川)

能登地区：河原田川、若山川、米町川、熊木川、鷹合川
 金沢地区：大野川、森下川、犀川、高橋川
 加賀地区：西川、安原川、前川、八丁川、柴山潟、動橋川
 国直轄：手取川、梯川

①奥能登地区

→改良復旧(河川拡幅など)

(塚田川：輪島市)



令和6年9月21日 浸水状況

全壊82戸、半壊657戸、
一部破損156戸、床上浸水72戸、
床下浸水919戸 R7.6.20集計時点

②米町川 →改修(河川拡幅、築堤)

上流延伸



平成30年8月31日 浸水状況

床上浸水 9戸、床下浸水84戸
浸水面積 101ha

③森下川 →改修(河川拡幅、築堤)



平成10年9月22日 浸水状況

床下浸水20戸、浸水面積35ha

④高橋川 →改修(河川拡幅、河床掘削)



平成20年7月28日 浸水状況

床上浸水3戸、浸水面積47ha

改良復旧中の河川

(県:11河川、国直轄:1河川)

能登地区：鳳至川、塚田川、南志見川、町野川、津幡川、能瀬川、宇ノ気川、大海川
 加賀地区：鍋谷川、滓上川、仏大寺川
 国直轄：梯川

河北郡市 緊急治水対策プロジェクト(R5.11策定)

梯川水系 緊急治水対策プロジェクト(R4.11策定)

奥能登地区 緊急治水対策プロジェクト(R7.3策定)

⑤動橋川 →改修(河川拡幅、築堤)



平成10年
9月22日
浸水状況

床上浸水22戸
床下浸水52戸
浸水面積139ha

⑩梯川水系 →改良復旧(河川拡幅、河床掘削等)



令和4年8月4日浸水状況

全壊1戸、半壊5戸
一部破損 16戸
床上浸水 318戸
床下浸水 1,174戸
浸水面積 65h

⑨大野川水系 →改良復旧(河川拡幅、堤防高上)



令和5年7月13日
浸水状況

全壊7戸、半壊51戸
床上浸水168戸
床下浸水432戸
浸水面積155ha

⑧鷹合川 →改修(河川拡幅、築堤) 上流延伸



平成25年
6月19日
浸水状況

床下浸水 3戸
浸水面積 8ha

⑦熊木川 →改修(河川拡幅、河床掘削)



平成30年8月31日 浸水状況

床上浸水1戸、床下浸水29戸、浸水面積111ha

⑥若山川 →改修(河川拡幅、河床掘削)



令和6年9月21日浸水状況

(4)改良復旧による治水機能の強化

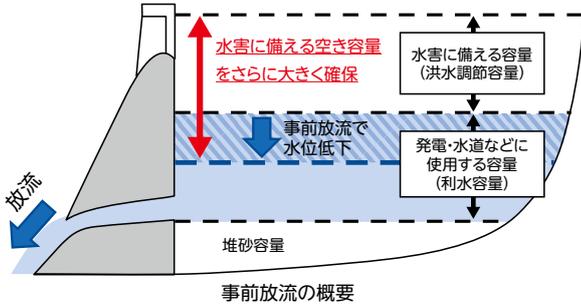
令和4年8月、令和5年7月及び令和6年9月の豪雨と同程度の洪水でも河川の氾濫が発生しないよう、梯川水系(鍋谷川、滓上川、仏大寺川、梯川(国直轄))、大野川水系など(津幡川、能瀬川、宇ノ気川、大海川)及び奥能登地区(鳳至川、塚田川、南志見川、町野川)において、復旧工事と一体となった改良工事を行うことで治水機能の強化を図ります。

(5) ダムの管理

河川総合開発事業により昭和39年度に完成した我谷ダムをはじめ、10ダムを管理しています。これらのダムは洪水調節のほか、発電や水道などに用いる利水を目的としています。

想定以上の洪水が予想される際は、利水用に溜めた水の一部を洪水前に放流し、一時的に洪水調節容量を増やす事前放流を行っています。

また、犀川ダムと内川ダムでは、ゲート設備を遠隔操作できるように整備を進めています。



土木部管理ダム



犀川ダム(金沢市)
 制御処理設備の更新と併せて、ゲート設備の遠隔操作化を実施中



小屋ダム(珠洲市)
 小屋ダムなど利水容量を有するダムを対象に事前放流を実施

(6) 河川管理施設の長寿命化

河川管理施設(ダム、水門、堰など)は昭和50年代に建設されたものが多く、老朽化の進行による、将来の更新費の増大や集中が懸念されています。

このため、損傷が軽度な段階で小規模な補修を計画的に繰り返す、「予防保全型」補修を実施することで、施設の長寿命化を図り、将来の補修、更新費を縮減する取り組みを進めています。

予防保全型維持管理の事例(高橋川月橋水門:白山市)



扉体の腐食防止対策

② ソフト対策

近年、ハード対策だけでは防ぎきれない記録的な豪雨が頻発していることから、住民の「逃げ遅れゼロ」を目指し、避難態勢の強化を図るソフト対策を並行して進めています。

(1) 洪水浸水想定区域図

想定し得る最大規模の降雨による洪水を対象に、浸水が想定される区域と水深を示した「洪水浸水想定区域図」を公表しています。

市町では、この図をもとに洪水ハザードマップを作成し、住民への浸水リスク情報の周知に取り組んでいます。

また、令和6年能登半島地震により著しく地盤が隆起した能登北部の16河川について、地形変動の影響を踏まえた見直しを行い、令和7年5月末に公表しました。

洪水浸水想定区域図はこちらから閲覧できます



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域



洪水浸水想定区域図(犀川)

(2) 住民の防災意識向上対策

水害・土砂災害から迅速かつ確実な避難行動をとるために、ハザードマップの活用方法などについて解説したリーフレットを作成し、全世帯へ配布しています。あわせて、リーフレットの解説動画を作成し、県ホームページやYouTubeで公開しています。

また、町会等へ出向いて、防災意識の啓発を図るための県政出前講座を行っています。



水害・土砂災害に備えるリーフレット

解説動画はこちらから視聴できます



県政出前講座はこちらから詳細を確認できます



県政出前講座 開催状況

② 海岸保全対策の推進

① 海岸保全対策の方針



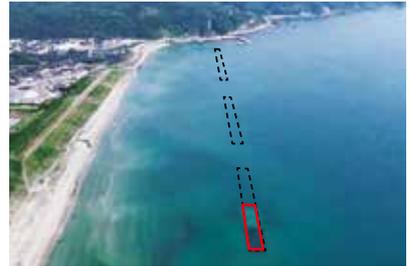
本県の海岸は、加越沿岸と能登半島沿岸からなり、海岸線延長は約580kmに達します。

近年は冬季風浪等による侵食で砂浜が狭くなっており、海岸保全の重要性が高まっています。このため、特に侵食の著しい海岸において、人工リーフや養浜工等による侵食対策を進めています。

また、令和6年能登半島地震で被災した七尾海岸において、自力復旧が困難な旅館等の民有護岸を、県に公共帰属させた上で復旧を進めています。



旅館横の護岸被災状況(七尾海岸)



人工リーフの整備状況(増穂浦海岸)

② 主な海岸保全対策

千里浜再生プロジェクト

千里浜海岸は、羽咋市と宝達志水町に位置し、日本で唯一、世界でも珍しい、車で走行できる砂浜海岸であり「千里浜なぎさドライブウェイ」として、後世に残すべき貴重な観光資源です。

しかし、近年、侵食により砂浜幅が狭くなってきていることから、その保全が極めて重要となっており、平成23年5月には「千里浜再生プロジェクト委員会」を設置し、ハード・ソフト両面から対策に取り組んでいます。



人工リーフの整備 (H21~)



千里浜なぎさドライブウェイ



夕暮れの千里浜海岸

ハード面では、人工リーフの設置や浚渫砂を利用した砂の海上投入、陸上からの養浜を行っています。

砂の海上投入については、滝港沖で採取した千里浜海岸に適した砂を羽咋地区人工リーフ付近に投入し、海の自然の流れを利用した養浜を実施しています。



海上投入の実施状況(砂の採取)



陸上からの養浜

ソフト面では、県と地元が協力し、企業や団体からの協賛を得ながら「千の輝き」などのイベントに加え、マスメディアの活用や大都市圏でのPR活動に取り組んでいます。

また、子どもの頃から海岸保全の意識を育ててもらうため、千里浜の歴史やプロジェクトの取り組み等について学習する「千里浜海岸ものしり教室」や、波打ち際に直接砂を撒く「一人一砂運動」を開催しています。



千の輝き2024ステージイベント



千里浜海岸ものしり教室開催状況(宝達志水町の小学校で開催)